

【一般演題（口演）】

第22回認知療法・認知行動療法学会

2022/10/3時点

セッション	演題No	日程	時間	コングレス会場 日本橋3F	カテゴリー	筆頭著者	演題名	座長		
一般演題 (口演) 1	O1-1	11/11(金)	10:00-11:00	第6会場 ルームB	気分障害	檜原 潤	東洋大学	認知行動療法によってうつ・不安症状のネットワーク構造は変容するか？統一プロトコルの臨床試験データの二次解析	近藤 真前	名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野
	O1-2					松永 美希	立教大学現代心理学部心理学科	Covid-19流行下における産後女性の認知行動的要因が抑うつに与える影響		
	O1-3					浜村 俊傑	国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター	児童・青年におけるゲーム行動症の内化症状および家族機能との関連		
一般演題 (口演) 2	O2-1	11/11(金)	12:10-13:10	第6会場 ルームB	教育・研修	岡田 佳詠	国際医療福祉大学成田看護学部	認知症家族介護者のケアに活かすオンライン認知行動療法研修プログラムの効果検討	藤森 麻衣子	国立がん研究センター
	O2-2					中野 真樹子	笑む笑む訪問看護ステーション	オンライン研修版集団認知行動療法研修会ファシリテーターのためのマニュアル作成と研修会の実施～実践報告～		
	O2-3					山口 慶子	東京女子大学現代教養学部心理・コミュニケーション学科 / 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター	認知行動療法のための臨床査定に関する研修の効果－研修前後の調査結果による検証－		
一般演題 (口演) 3	O3-1	11/11(金)	13:10-14:10	第6会場 ルームB	発達障害	中島 美鈴	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	成人期の注意欠如・多動症当事者の心理社会的治療に対するニーズ調査	大島 郁葉	千葉大学子どものこころの発達教育研究センター
	O3-2					中島 美鈴	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	成人期の注意欠如・多動症患者の集団認知行動療法の長期的効果検討		
	O3-3					川地 拓	国立精神神経医療研究センター	成人のADHD患者への試行錯誤のプロセスを重視した集団CBTの有効性		
一般演題 (口演) 4	O4-1	11/11(金)	14:10-15:10	第6会場 ルームB	治療・介入技法① 事例	上等 里江	笑む笑む訪問看護ステーション	就労を希望する統合失調症患者の不眠に対する認知行動療法－精神科訪問看護における一事例－	中野有美	南山大学
	O4-2					板東 央矩	慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室	認知行動療法により症状が改善したうつ病の一例：スーパーバイズを経験して		
	O4-3					加来 明希子	医療法人社団弘富会 神田東クリニック	うつ状態の治療が難渋していた患者に対する認知行動療法から得られた気づき－通常診療への応用－		
一般演題 (口演) 5	O5-1	11/12(土)	8:50-9:50	第6会場 ルームB	治療・介入技法② オンライン介入	山田 航	国立精神・神経医療研究センター病院	予防や自己対処に焦点を当てたオンラインカウンセリングプログラムの実践報告	長 徹二	信貴山病院 ハートランドしづきさん
	O5-2					大倉 愛由	株式会社リヴァ	就労移行支援事業所でのオンライン集団認知行動療法の実践		
	O5-3					若杉 美樹	東京大学相談支援研究開発センター	大学生に対するオンライン集団認知行動療法ワークショップの効果：ランダム化比較試験（パイロットスタディ）		
一般演題 (口演) 6	O6-1	11/12(土)	9:50-10:50	第6会場 ルームB	治療・介入技法③ プログラム開発	荒井 穂菜美	千葉大学	全般不安症に対するFalse Safety Behavior Elimination Therapyのパイロット試験	宗 未来	東京歯科大学市川総合病院
	O6-2					中島 美鈴	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	身近な人とのコミュニケーションスキルに焦点づけた少年用大麻再乱用防止プログラムの作成 (1)		
	O6-3					朝波 千尋	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター	統合失調症の妄想症状に焦点をあてたワークブック開発の試み		
	O6-4					南谷 則子	千葉大学子どものこころの発達教育研究センター	思春期の親子をつなぐ子育てマインドフルネス講座の実践報告		